

## 【学校教育目標】

真心・汗・花いっぱい  
～励む、伸びる、磨く児童の育成

諫早市立森山東小学校 学校だより No. 3



# 花だより

令和8年4月20日 校長 陣内 亮吉

合言葉「レッツ チャレンジ」



## 歓迎集会・歓迎遠足



4月17日(金)歓迎集会・歓迎遠足がありました。

歓迎集会では、運営委員会の子どもたちが中心となって企画・運営し、会が進行されました。どの学年も、1年生を受け入れようとするやさしい気持ちが伝わってきて、とても「ほっこり」とさせられる気持ちの良い会でした。何より私がびっくりしたことは、1年生10名の一人一人の自己紹介でした。100名以上の人前で、堂々と自分の名前や好きな食べ物などを発表してくれました。

「レッツ・チャレンジ」を実行してくれました。すばらしい。

さらに、こんなできごともありました。当日は、歓迎集会終了後に餅田山へ出発する予定でした。ところが、歓迎集会の最中に天気予報をチェックすると、雨雲が通過する予報でした。歓迎集会も(私は、遠足に向かうことを心の中では決めていましたが…あえて)。天気予報の状況を子どもたちに説明し、尋ねました。「みなさん、餅田山に行きますか?それとも校内遠足にしますか?」案の定、体育館全体がざわつきました。その時です。ある1年生の一人が大きな声で「遠足に行かせてください〜い!」と、、、微笑ましくもあり、たくましくもあり、嬉しくなりました。結果、餅田山に遠足に向かい、全く雨も降りませんでした。子どもたちの願いが通じ、楽しい1日を過ごしました。

花だより

4/17学校の玄関 →  
アリウム・トリケトラム



## 校長の独り言

今の時期、つばめが子づくりのための巣作りを一所懸命に行っています。時々あるのですが、つばめが、校舎の窓ガラスに勢いよくぶつかって、一瞬脳しんとうを起こし倒れたり、フラフラしたりします。そんな場面が低学年の子どもたちの前で起きたそうです。そんなつばめを助けたい一心で、子どもたちは、一旦その場を離れ、先生方に助けを求めに行ったそうです。その瞬間、な・な・なんと! とんびがそのつばめをさらって飛び去ったのです。それを目の当たりにした女の子は泣いていたそうです。

女の子の心優しい気持ちが伝わってきます。併せて、自然界の厳しさも味わいました。